

名前のひみつ——つづりをたずねる

単元の位置	1 SO	2 SO	3 YT	本時 4 YT	5 EC◎	6 EC◎	7 OH	8 OH◎
-------	------	------	------	---------	-------	-------	------	-------

前時：第3時 What sport do you like? 好きなもののビンゴ／次時：第5時 名刺づくりと自己紹介の練習（◎知技）

この時間を3行で

① 名前を大文字で書き、How do you spell your name? で3人にたずねる

② 英語で言うのは太字だけ（台本の枠・読み上げ例も太字）。ほかは日本語でよい

③ ○1文字ずつ聞き取れているか（聞き返せているか）

本時の目標	How do you spell your name? で友だちに名前のつづりをたずね、1文字ずつ言われた大文字を聞き取って書き写すとともに、自分の名前のつづりを1文字ずつ伝えることができる。（知識・技能）
めあて	友だちの名前のつづりをたずねて、聞き取るう
評価	本時は記録に残す評価を行わない（○24-37 文字を聞き取れずに手が止まる子・聞き返せない子）

太字＝英語で言う／ふつうの字＝日本語でよい ・留意点 ◇全員へ ◆止まった子へ ◎記録 ○指導に生かす ▶スライド □ 紙 ⇒2＝2ページ目

分・形態	学習活動（S：予想される反応）	先生のことば	留意点・評価・▶〔紙〕
0-5 全体	あいさつ。教科書の歌（デジタル教材）。終わったらスライドショーを始める。	T Hello, everyone! How are you? みなさん、こんにちは。	▶S1
5-10 全体→ペア	帯：Small Talk①話題2 先生の名前のひみつ（つづりと文字の数）を聞く→自分の名前の文字の数を指で数え、となりとFive! などと言い合う（1分）。 S: Five! / Four!	〔台本①話題2〕 T Hello! I'm (). . . ! T My name has ____ letters. ____! T How many letters are in your name? Count! （子：（指で数を出す）Five! / Four!） T Nice! Today, let's ask: How do you spell your name? 進め方：先生の名前に入れかえる。黒板に1文字ずつ書きながら	▶S2-4 〔台本①〕 ◆ローマ字が不安な子は、先生が机間で先に確かめておく
10-15 全体	How do you spell your name? を先生のあとについて言う（3回）→先生がALTに（いなければ自分に）たずね、答えの文字を指で空書きする。 S: How do you spell your name?	T How do you spell your name? 名前のつづりは？	▶S5-6
15-17 全体	めあてを読む。たずねる前に、自分の名前を大文字で書いておくと聞く。	T 先に、自分の名前を大文字で書いておこう。	▶S7
17-24 ひとり	かきかたワーク①：KENTAをなぞる→HANAを写す→自分の名前を大文字で2回（ローマ字表を見てよい）。	T 大文字は1階と2階だけ。地下室には行かないよ。	▶S8-9 〔かきかたワーク①〕 ・ローマ字は学校の名簿の書き方にそろえる ◆不安な子には、先生が名前を大文字で書いた紙を渡して写させる
24-37 ペア（相手を替えて3人と）	スペル・インタビュー。How do you spell your name? → 1文字ずつ聞いて4線に大文字で書く→書き終えたら見せ合う（3人）。1人目のあと止めて、BとV・GとZ・MとNを全員で言う。 S: How do you spell your name? S: K-E-N-T-A. Kenta!	T Ask three friends. 3人にたずねよう。	▶S10-12 〔活動シート2〕 ○手が止まる子を覚えておく（記録しない） ・見せ合うのは書き終わってから ◆言う子は、かきかたワーク①の自分の名前を見ながらでよい
37-45 全体→ひとり	振り返りカードの毎時間の欄に1行。かきかたワーク①は第5時まで集めておく（名刺の名前を写す）。	T 友だちの名前のつづりを、聞き取れたかな。 T Good job! See you next time. よくがんばりました。	▶S13-14 〔振り返りカード〕

第4時 評価・板書・準備（前の日に読む面）

評価 本時は指導に生かす評価

本時は記録に残す評価を行わない。
○24-37 文字を聞き取れずに手が止まる子・聞き返せない子→第5時の名刺づくりで、名前は自分の書いた大文字を見て写すことを確かめる（その場の手立て：止まった組で、言う子に「1文字ずつ、指を折りながら」と伝え、先生が One more time, please. を一緒に言う）
評価に入れないこと：名前の長さ・つづりのむずかしさ／4線の字の形のていねいさ／B と V などの聞き分けの正しさ／声の大きさ・目線・挙手

板書計画

左	中：会話の型	右：まちがえやすい文字
日付・第4時 めあて	How do you spell your name? — K-E-N-T-A. Kenta! One more time, please.	B と V G と Z M と N
黒板の横：キーフレーズポスター（第1時から）／ローマ字表 テレビ（映すだけ）：インタビューのやり方・ルール（映すだけ） 書かないもの：名前の文字の数／児童の名前		

ALT

いるとき：・名前のつづりのお手本（ゆっくり1文字ずつ・2回）
・スペル・インタビューの相手にもなる（記録はつけない）
いないとき：・10-15 は先生が自分の名前でお手本
・先生は止まった組を回る
ALT に頼まないこと：Please don't correct how students spell their names in romaji.
評価は担任がします。ALT に記録はつけてもらいません。

この時間の配慮 3つの点検

家：ローマ字は学校の名簿の書き方にそろえる。家の人に聞いてくる宿題にしない
くらべる：名前の長さ・文字の数をくらべない
目立つ：聞き取れなかった子を全体の前で当てない。確かめは3人の中で
単元計画の配慮④：書きWSはなぞり→写しの2段。自力で書けなくてもよい

時間が足りないとき

削る順：①かきかたワーク①（17-24）は1と3だけにして、2は朝の時間へ
②スペル・インタビュー（24-37）は2人にする
削らないもの：スペル・インタビュー（名前のつづりをたずね合う場面）
前の時間が終わっていないとき：第3時のビンゴが終わっていないければ、朝の時間に回す（この時間にはしない）

準備物

- ☐ [Small Talk台本①] 先生用1部
- ☐ [かきかたワーク①] 人数分
- ☐ [活動シート2] 人数分
- ☐ ローマ字表（教科書か学校のもの） 掲示
- ☐ [キーフレーズポスター] 掲示
- ☐ [振り返りカード] 人数分（単元を通して同じ紙）